報道関係各位

2026 年 11 月 17 日

## 保護犬が譲渡後も安心して暮らし続けられる社会の実現に向けて
# 「アグリドッグレスキュー交流会」をマース ジャパン従業員がボランティア支援
## ～ 「うちの子への感謝状」と「ペット防災手帳」を提供 ～

マース ジャパン リミテッド（本社：東京都港区、社長：後藤 真一、以下、マース ジャパン）は、保護犬が新しい家族のもとで生涯にわたり安心して暮らせる社会の実現を目指し、特定非営利活動法人アグリドッグレスキューが 10 月 24 日に開催した「アグリドッグレスキュー交流会 2026」を支援しました。交流会では、飼い主から愛犬に贈る「うちの子への感謝状」の贈呈や、「ペット防災手帳」の配布を行ったほか、マース ジャパンのアソシエイト（従業員）の有志がボランティアとして参加し、運営を支援しました。







保護犬・保護猫の譲渡活動は、新しい飼い主に迎え入れられて終わるわけではなく、迎え入れ後も犬や猫が健やかに暮らし続けられる環境づくりや、飼い主同士が交流し支え合えるコミュニティの存在が重要です。アグリドッグレスキューは、「全ての犬を笑顔に」を信念に掲げ、千葉、埼玉、東京、神奈川、茨城において保護犬の譲渡活動や啓発活動を行っています。2 年に 1 度、同団体から新しい家族に迎え入れられた卒業犬と飼い主同士が交流する場として、「アグリドッグレスキュー交流会」を開催しています。
マース ジャパンは、保護犬が譲渡後も新たな家族のもとで生涯にわたり安心して暮らし続けられるよう継続的な支援を行う本活動に賛同し、本取り組みを実施しました。これは、保護犬・保護猫への理解促進と譲渡推進を目的としてマースがグローバル規模で実施している「マース グローバル アドプション ウィークエンド」の一環でもあります。

マース ジャパンは、ペット事業のビジョンとして「ペットといっしょに、もっと、『温もり』と『喜び』であふれている世界*1」の実現を掲げ、飼い主のいないペットを支援する活動を推進しています。今後も、保護犬・保護猫が新しい家族と出会う機会を広げるだけでなく、迎え入れられた後も安心して暮らし続けられる環境づくりを支援することで、人とペットが共に幸せに暮らせる社会の実現を目指してまいります。

*1 世界とは、ペットとペアレンツだけの世界のみでなくペットを飼っていない方も尊重されている社会を目指します。
ペットとは、ここでは犬と猫を指します。



マース ジャパン リミテッド
東京都港区港南 1-2-70
品川シーズンテラス 7F
marsjapan.co.jp

©2026 Mars, Incorporated

## イベント概要および支援内容

- イベント名：　アグリドッグレスキュー交流会 2026
- 開 催 日 時：　2026 年 10 月 24 日（土）10:00～14:00
- 開 催 場 所：　RAMBER DOG FIELD（千葉県野田市）
- 参 加 者 数：　卒業犬 96 頭、その家族 206 人
- 主　　催：　特定非営利活動法人アグリドッグレスキュー
- マース ジャパンの主な支援内容：
    1.「うちの子への感謝状」の共同企画・作成・贈呈（30 組分）および会場でのパネルの展示
    2.「ペット防災手帳」の作成・配布
    3. 交流会の運営ボランティア






## 「うちの子への感謝状」について

さまざまな事情でアグリドッグレスキューに保護された後、新しい家族に迎え入れられた犬たちへ、家族からの感謝の言葉をつづった「うちの子への感謝状」を企画・作成し、交流会当日に 30 組の卒業犬とそのご家族に贈呈しました。保護犬を迎え入れた家族が、愛犬との暮らしを振り返りながら感謝の気持ちを言葉にし、改めて絆を見つめ直す機会となるよう企画したものです。

また、それぞれの卒業犬とそのご家族の歩みや思いを参加者同士で共有できるよう、15 家族分の感謝状をパネルとして展示しました。




**「うちの子への感謝状」の一例：Cherie ちゃんへの感謝状**


©2026 Mars, Incorporated

## 「ペット防災手帳」について

地震や水害などの自然災害が多い日本では、ペットの防災はペットペアレンツ（飼い主）にとって重要なテーマの一つです。災害時には、ペットに関する情報の備えや避難時の準備不足が課題となります。本交流会では、啓発活動の一環として防災コーナーが設けられ、マース ジャパンは「ペット防災手帳」を提供しました。本冊子は、特定非営利活動法人アナイス代表でペット防災の専門家である平井潤子先生の協力を得て作成しました。ペットの基本情報や緊急連絡先、災害時への備えなどを直接手帳に書き込める実用的な仕様となっています。







「ペット防災手帳」の内容（一部抜粋）

## 「マース グローバル アドプション ウィークエンド」とは

マースは、ペットを迎え入れる手段として保護犬・保護猫の譲渡活動を数十年にわたり支援しています。譲渡活動の促進およびペットが人々のウェルビーイングにもたらす好効果を広く伝えることを目的とし、「マース グローバル アドプション ウィークエンド」を実施しています。2026 年は、第 3 回目の開催となり、10 月の 1 カ月間を通じて、30 カ国以上で 100 以上の保護施設・保護団体を支援するさまざまな取り組みを行います。

マースは、飼い主のいないペットを支援し、「ペットのためのより良い世界（A BETTER WORLD FOR PETS）」の実現を目指します。

MARS
Global Adoption
Weekend


©2026 Mars, Incorporated

MARS

**マース インコーポレイテッドについて**

マース インコーポレイテッドは、「私たちが望む明日の世界は、今日の私たちのビジネスへの取り組み方から始まる」という使命（Purpose）の下、事業を展開しています。
マースとケラノバの 2025 年の売上高を合算すると、売上高 650 億ドル超の家族経営の企業であり、日々何百万人もの人々に喜びを届ける多様なスナック（菓子）・食品と、世界中のペットを支えるペットケア製品および獣医療サービスを展開しています。
ロイヤルカナン®、ペディグリー®、カルカン®/WHISKAS®、シーザー®、M&M'S®、スニッカーズ®、EXTRA®、プリングルズ®、Cheez-It®、BEN'S ORIGINAL™など、世界で愛される数々のブランドを展開しています。
さらに、BANFIELD™、BLUEPEARL™、VCA™、ANICURA™を含む国際的な動物病院ネットワークでは、予防医療から一般診療、専門診療、救急医療まで幅広い獣医療サービスを提供しており、グローバルな動物用診断事業である ANTECH™は、ペットの診断分野においてソリューションを提供しています。
マースの五原則（品質、責任、互恵、効率、自由）は、約 17 万人のアソシエイト一人一人の日々の行動を導き、人々、ペット、そして地球にとってより良い世界の実現に貢献しています。

マースの詳細は www.mars.com（英語）をご覧ください。また、Facebook、Instagram、LinkedIn、YouTube をフォローしてください。

**【本リリースに関する報道関係問い合わせ先】**
マース ジャパン PR 事務局（PRAP JAPAN 内）小泉・小野田
TEL：03-4580-9106 E-mail：mars@prap.co.jp


©2026 Mars, Incorporated